土木部の取り組み実績

平成 29 年度

<部の構成>

土木政策課、道路河川管理課、道路河川整備課、みち・みどり室、交通対策課、 用地課

1. 重点施策•事業

(1)	枚方市総合交通計画の策定		
目標	本市の将来都市像の実現を図る観点から、交通事業とまちづくりが連携した総合的かつ計画的な交通施策として、「枚方市総合交通計画」の策定に向けた取り組みを進めます。		
取り組み	市民や各交通関係機関が参画する協議会を適宜開催し、必要となる施策や事業、また 推進体制等について議論を行い、平成 29 年度末に計画を策定します。 平成 29 年度当初予算: 12,375 千円		
	1790 - 1 12 100 1 21 1 1 22, 0.00 1 1 1		
	枚方市総合交通計画協議会を 2 回開催し、計画において必要となる施策や事業の洗い		
	出しを行いました。それに基づき、第5回協議会では、実施プログラムの検討等、計		
実績	画策定に向けた議論を行ったところ、平成30年4月のバス路線の改編の 主結		
入假	た中で、市民意見聴取を行った後、今後の計画をまとめていくこととなり、市民意見		
	聴取に向けた計画の素案をまとめました。		
	平成 29 年度決算: 5, 100 千円		
	取り組みに対する達成状況 【 〇 】		

(2) 都市計画道路整備事業 目標 都市基盤として安全・快適で活力を生む道路交通網の整備に取り組みます。 本市の道路ネットワークの軸となる都市計画道路については、安全で円滑な交通環境を構築するため、新名神高速道路や第二京阪道路へアクセスする牧野長尾線や長尾杉線、さらに緊急時の避難経路や輸送経路、また、安全な歩行空間の確保に繋がる御殿山小倉線や中振交野線の整備を計画的に進めます。新名神高速道路並びにアクセス道路となる内里高野道線及び淀川を渡河する牧野高槻線については、事業者に対して周辺環境に十分配慮した道路として整備されるよう働きかけを行い、早期完成に向け取り組みます。 平成29年度当初予算:2,134,884千円(都市計画道路整備事業)

牧野長尾線については、前年度に引き続き長尾播磨谷地区の整備工事、鉄道との交差部の架道橋新設工事、7 工区の詳細設計を行い、長尾杉線については、杉工区の詳細設計及び用地測量に着手しました。また、御殿山小倉線については、文化財調査及び用地買戻しを、中振交野線については、整備工事及び用地買戻しを行いました。新名神高速道路並びに内里高野道線及び牧野高槻線については、事業者に対し周辺環境に十分配慮した道路として着実に整備されるよう働きかけを行い、新名神高速道路については平成29年度から本市域にかかる工事に、内里高野道線については用地買収に、牧野高槻線については平成30年度の都市計画変更に向けた検討に着手しました。

平成 29 年度決算: 909. 127 千円(都市計画道路整備事業)

取り組みに対する達成状況

 $[\ O\]$

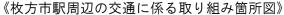
(3) 市内主要駅周辺の交通環境の改善

目標

実績

市内主要駅(枚方市駅、御殿山駅、樟葉駅)周辺の交通混雑や公共交通の利用環境、また、安全・安心な歩行空間など、交通環境の改善に向け取り組みます。

枚方市駅周辺については、枚方市駅周辺再整備ビジョンの将来像を見据え、引き続き、 (仮称)総合文化芸術センターへの歩行者動線の強化や駅高架下道路等を活用したバスを中心とする公共交通の環境改善、また、天野川に沿った外周道路の暫定整備に向けた検討を進めます。





取り組み

樟葉駅周辺については、駅前ロータリーの交通環境の改善に向けた整備に係る基本設計に着手し、また、御殿山駅周辺については、御殿山踏切の安全対策など歩行者や駅利用者の安全・安心な歩行空間の確保に向け、関係機関との協議を進めます。

平成29年度当初予算:5,000千円(樟葉駅前ロータリー渋滞解消計画策定・推進事業)

枚方市駅周辺については、(仮称)総合文化芸術センターへの歩行者動線の強化や枚方市駅周辺の公共交通の環境改善、また、天野川に沿った外周道路の暫定整備に向けて、 交通管理者や河川管理者など、関係機関との協議を行いながら詳細設計及び用地測量 を行うとともに、新町地区においては、新町3号線歩道改良工事に着手しました。

実績

樟葉駅周辺については、駅前ロータリーの交通環境の改善に向けた整備に係る基本設計に着手しました。また、御殿山駅周辺については、安全対策等に係る関係機関との協議や地域と協働・連携した取り組みを進めました。

平成 29 年度決算: 24,866 千円(枚方市駅周辺整備ビジョン推進事業)(※補正予算等の対応あり)、3,135 千円(樟葉駅前ロータリー渋滞解消計画策定・推進事業)

取り組みに対する達成状況

(4)安全・安心な交通環境の創出

目標

安全・安心な交通環境の創出を図るため、通学路の安全対策や自転車通行空間の創出 に向け取り組みます。

取り組み

通学路等の安全対策としては、安全な歩行空間の確保を図るため、「通学路交通安全プログラム」に基づき、第一藤阪踏切や中宮第2号線の拡幅工事、また、尊延寺狭戸線、磯島第4号線他の歩道整備を進めるとともに、引き続き藤阪駅周辺の歩道のバリアフリー化工事を進めます。あわせて、段差が大きい歩道の改良に向けた検討を行います。また、(仮称)枚方市主要鉄道駅周辺自転車ネットワーク計画を策定するとともに、安全で快適な自転車通行空間の確保に向けた実施設計に着手します。

平成 29 年度当初予算: 36,477 千円 (中宮第 2 号線拡幅事業)、6,500 千円 (尊延寺狭戸線歩道設置事業)、21,000 千円 (磯島第 4 号線他歩道整備事業)、18,000 千円 (交通バリアフリー道路整備事業)、19,100 千円 (踏切道交通安全対策事業)、8,100 千円 (自転車通行空間整備事業)

踏切道交通安全対策事業については、第一藤阪踏切において用地取得が完了した区間の整備工事を行いました。市道中宮第 2 号線拡幅事業及び尊延寺狭戸線歩道設置事業については、歩道整備等の工事を行い、また、交通バリアフリー道路整備事業については、藤阪駅周辺において歩道のバリアフリー化工事を行いました。また、磯島第 4 号線他道路整備事業については、詳細設計が完了し、長尾船橋線道路空間再配分事業については、詳細設計に着手しました。

実績

「枚方市主要鉄道駅周辺自転車ネットワーク計画」については、7 月に策定し、安全で快適な自転車通行空間の確保に向けて詳細設計を行いました。

平成 29 年度決算: 31,907 千円(中宮第 2 号線拡幅事業)、7,788 千円(尊延寺狭戸線 歩道設置事業)(※その他関連経費あり)、5,924 千円(磯島第 4 号線他歩道整備事業)、 8,553 千円(交通バリアフリー道路整備事業)、19,972 千円(踏切道交通安全対策事業) (※その他関連経費あり)、4,449 千円(自転車通行空間整備事業)、1,080 千円(長尾 船橋線道路空間再配分事業)(※その他関連経費あり)

取り組みに対する達成状況

(5) 道路・公園等の効率的・効果的な維持管理

目標

道路・公園等施設の安全性と機能性を維持するため策定した長寿命化計画に基づき、 計画的な改修・更新を進めるとともに、効率的・効果的な維持管理を図ります。

道路や公園などの機能や安全性を確保するため、道路・公園等施設の長寿命化計画に基づき、国の補助金を活用しながら更新、改築等を行うとともに、これらの施設の異常や支障箇所の早期発見を目的に各関係機関との連携や部内でも引き続き定期的なパトロールを行うなど、迅速な対応に努めます。

取り組み

また、安全な交通環境を確保するために、主要道路リフレッシュ事業を継続的に進めるとともに、道路照明灯、橋梁及びトンネルについても予防・保全の観点で点検を行います。

平成 29 年度当初予算: 49,500 千円 (道路施設調査点検)、104,000 千円 (橋梁修繕・補強事業)、213,000 千円 (主要道路リフレッシュ整備事業)、50,000 千円 (公園改築等)

実績

公園施設の長寿命化については、設計委託事務(8公園)及び公園施設の更新工事(2公園)の発注の行い、完了しました。道路については、6月及び11月に市内道路一斉パトロールを実施するとともに、橋梁修繕・補強事業(6橋)、主要道路リフレッシュ整備事業(2路線)における各工事及び業務委託を発注し、道路の適正な維持管理に努めました。

また、道路施設調査点検については、JR と協定を締結している橋梁も含め 51 橋の橋梁と 10 基の標識、233 基の道路照明灯の点検を行いました。

平成 29 年度決算: 40, 422 千円 (道路施設調査点検)、78, 406 千円 (橋梁修繕・補強事業)、42, 762 千円 (主要道路リフレッシュ整備事業)、36, 042 千円 (公園改築等)

取り組みに対する達成状況

(6) 公園の整備と緑地保全や緑化推進によるみどり豊かな都市環境の創造

目標

日常生活の中で自然とふれあい、親しめる場を確保するため、公園、緑道など緑地整備を進めます。また、第2次里山保全基本計画やみどりの基本計画に基づき、多くのみどりを育み、人々がみどりとふれあうことのできるまちづくりを進めます。

取り組み

東部公園については、利便性の向上と利用促進を図るため、東部スタジアムに照明灯を設置します。星ケ丘公園については自然環境を生かした開設エリアの拡大に向けて整備を進めます。また、天満川緑道については、安らぎの空間と災害時における避難路としての機能を確保します。香里ケ丘中央公園については、香里ケ丘図書館の建て替えと連携を図り、まちの魅力を創出するため効果的な公園整備を進めます。

里山保全については、第2次里山保全基本計画に基づき、市民等による森林ボランティアや企業による環境貢献活動を支援するなど、里山の活用を促進します。

緑化推進については、市民や市民団体、事業者など多様な主体が連携して活動する基盤となるみどりのプラットホームづくりに取り組みます。

平成 29 年度当初予算: 556,770 千円 (公園整備)、1,515 千円 (里山保全)、3,200 千円 (みどりのプラットホーム設置・運営)

東部公園については、照明の設置工事を発注し、工事が完了しました。星ケ丘公園については、用地の買戻しを行い、開設エリア拡大に向けて取り組みました。天満川緑道については、整備工事を発注し、工事が完了しました。香里ケ丘中央公園については、公園の改修工事に向けて、香里ケ丘図書館の設計事業者と協議を行い、一体的な整備に向けて図書館周囲の設計を行い、完了しました。

里山保全については、里山ボランティア活動団体への情報提供や安全講習会を企画(実施は 10 月 8 日) するとともに、企業による環境貢献活動を本市ホームページで紹介しました。

実績

緑化推進として、みどりのプラットホームづくりについては、民間からの提案を引き出すためプロポーザル方式により、プラットホームの設置・運営を支援するための事業者を選定しました。また、みどりのプラットホームの活動の方向性や可能性を検討するため、市民インタビューや現地調査などによる基礎調査を行うとともに、3月18日にみどりのプラットホームキックオフ記念シンポジウムを開催し、市民への理解を深め、今後の参画意欲の向上を図りました。

平成 29 年度決算: 551, 141 千円(公園整備)、1, 125 千円(里山保全)、3, 196 千円(みどりのプラットホーム運営)

取り組みに対する達成状況

2. 行政改革•業務改善

◆新行政改革実施プランの改革課題

	改革課題 取り		組み内容・目標	
40. 指	40. 指定管理者制度の拡大 「東部公園」については、平成 31 年		平成31年4月に都市公園内の有料施	
設		設(多目的運動広場等)が指定管理の更新時期となることから		
同時期に合わせて指定管理の移行をめざします。		里の移行をめざします。		
鏡伝池緑地は平成 29 年 4 月に指定管理に移行し、自主事業の展開で市民サー			、自主事業の展開で市民サービスの向	
	上を図りました。東部公園は公園の規模が大きく、野球場やドッグラン、芝生広場な			
実績	どの利用状況を踏まえ、平成 32 年 4 月に公園全体を視野に入れ指定管理者制度を導入			
天限	する方向で検討を進めることとしました。また、市内スポーツ施設の管理運営の一元			
	化に向けては引き続き課題整理を行い、予約システムの一元化に続き、利用料金の減			
	免規定の整合などを図	図っていきます。		
	取り組みに対する達成状況 【 ◎ 】			

改革課題	取り組み内容・目標	
44. 交通安全教室の委託化	枚方・交野両警察署と連携して取り組んでいる「交通安全教室」	
	について、効率的・効果的な執行を図る観点から平成29年度よ	
	り市立小学校(全45校)を対象に歩行・自転車交通安全教室を	
	民間委託により実施します。引き続き、保育所(園)、幼稚園、	
	認定こども園についても民間委託による実施を検討します。	

交通安全教室(歩行)について、市立小学校全45校で業務委託を実施しました。

〈安全教室実施校数(歩行)>

実績

平成 27 年度: 小学校 16 校 平成 28 年度: 小学校 24 校 平成 29 年度: 小学校 45 校

※交通安全教室(自転車)は、平成28年度に全45小学校で業務委託実施済み。

取り組みに対する達成状況

改革課題	取り組み内容・目標
45-7. 技能労務職員の適正	緊急時や災害時等における直営での業務執行体制を確保しつ
配置に向けた取り組み(道	つ、民間活力の効果的な活用の検討を進めるとともに、類似業
路維持管理業務、公園維持	務の一体的な運用に向けた取り組みを開始します。
管理業務)	

実績

道路の維持作業については、民間活力の活用に向けて、平成 29 年度から単価契約による市内一円工事の試行運用を行っており、発注手法等、本格運用に向けた課題整理を行いました。その事業効果の検証の結果、平成 30 年度より本格運用を開始することとしました。公園の維持作業については、市民の森の指定管理者制度の導入により民間活力の活用を図りました。また、維持部門の組織統合に関しての検討・協議を行い、組織改編を進めました。

取り組みに対する達成状況

改革課題	取り組み内容・目標		
52. 市内スポーツ施設の効	市長部局が所管する公園内のスポーツ施設と教育委員会が所管		
率的・効果的な管理運営	するスポーツ施設について、効率的・効果的な運営を図るため、		
	平成31年度の管理運営体制の一元化に向けた検討を進めます。		
王仁公園のプール存廃も含めた公園全体の管理運営の検討を進めることや、有料の運			

実績

王仁公園のプール存廃も含めた公園全体の管理運営の検討を進めることや、有料の運動広場を地域に無料開放しているなど運用の違いがあるため、平成31年度中を目処として引き続き課題整理と検討及び方針の策定を行うこととしました。また、料金体系では市の新行政改革実施プラン「No.1使用料の見直し」の取り組みに留意し、今後の消費増税にも注視しつつ、利用料金の減免規程の整合などを図っていくこととしました。

取り組みに対する達成状況

◆業務改善のテーマ・目標

テーマ		取り組み内容・目標	
安全作業の徹底 「安全十則」「安全作業の手引」などにより、常時の		手引」などにより、常時の安全確認と	
意識啓発を行いまっ		意識啓発を行います。	
中生	作業前に TBM(ツール	レボックスミーティング)を	そ行い、作業に対する心構えや必要な
実績	用具の準備など意識啓発を行いました。		
	取り組みに対する達成状況		[🔘]

テーマ 取り		組み内容・目標		
公用車の事故防止 運転中の安全確認はも		運転中の安全確認はもとる	こり、道路上での何	作業中の安全対策等
も含めて、効果		も含めて、効果的な講習等	ないて検討し、	実施します。
中部別館において、日々の朝礼などにより安全作業の徹底と安全運転に対す			軍転に対する意識の	
実績 向上を行いました。また、安全運転講習へ積極的に受講し、現場調査時も		調査時も含め、でき		
	るだけ2人以上で乗車し、相互に安全確認を行いました。			
	取り組みに対する達成状況		Ţ	©]

3. 予算編成・執行

◆都市計画道路の整備、通学路の改良整備、主要道路リフレッシュ事業、道路・公園等施設の長寿命化計画に基づく更新、改築等については、国の交付金等を最大限に活用し、効率的に取り組みます。

	維持管理	建設事業	計
平成 29 年度	12 倍 2200 玉田	43 億 4600 万円	56 億 6980 万円
当初予算	13 億 2380 万円	43 1息 4000 万 円	50 個 0900 万 円

(主な事業)

- ・主要道路リフレッシュ整備事業(4,276万円)
- ·橋梁修繕・補強事業(1億2,941万円)
- · 道路拡幅・改良事業(中宮第2号線、尊延寺狭戸線他:8,281万円)

実績

- · 牧野長尾線整備事業(4億757万円)
- ·中振交野線整備事業(2億4,761万円)
- ·御殿山小倉線整備事業(2億4,999万円)
- ・長尾杉線整備事業(395万円)
- ・星ケ丘公園整備事業(2億600万円)
- ・東部公園整備事業(2億6,111万円)

取り組みに対する達成状況

4. 組織運営・人材育成

◆道路・公園等の整備から維持管理まで一貫して所管する部として、各課間の連携を密にし、効 率的・効果的に事務事業の執行を図ります。

実績

道路等に関する要望については、部内関係課で会議を開き、情報を共有化及び調整を 行い、課題解決へ向けて連携を図りました。

取り組みに対する達成状況

- ◆災害時等のセーフティネットとして万全の対応が取れるよう、災害対応訓練などによる検証を 繰り返し、充実した態勢を整えます。
 - ・災害システムによる処理対応等を含めた図上訓練を1月に実施しました。
 - ·MCA 無線の通信訓練をグループ・個別で、交互に月1回実施しました。

- **実績** ・土木部緊急出動班及び初動班の庶務担当者等を対象とした災害情報システムを利用 した受付事務研修を6月に実施しました。
 - ・災害時に即座に対応できるよう、土嚢作り及び備蓄を行いました。

取り組みに対する達成状況

◆部内報や部内研修の充実などを通じて、各課の事務事業の共有化を促進し、意識・知識・見識 など職員力のさらなる向上に取り組み、自律型職員の育成を図ります。

実績

年度当初に土木部への異動者を対象とした部内研修を実施したほか、部内職員スキル アップのための任意研修を 3 回開催しました。また、部内報「DOBOKU TOPICS」を 4 回発行し、部内事務事業の共有化を図りました。

取り組みに対する達成状況

◆道路・公園等の維持管理業務に係る類似業務の一体的な運用に向け、計画的に実務研修を行い、 迅速・確実に業務を遂行する人材の育成に努めます。

実績

部内職員を対象とした「舗装工研修」を実施し、道路の維持管理業務に必要な知識や 技術の共有化を図りました。

取り組みに対する達成状況

5. 広報・情報発信

◆市民への周知や普及啓発などの情報を正確かつ効果的に発信するため、部内各課のホームページに掲載する内容を精査し、情報発信のより一層の充実を図ります。また、メール等による通報や依頼に関する各課における業務の内容や対応方法等については、引き続き、効果的な手法を検討し、実施に向けた取り組みを進めます。

工事発注した各道路整備事業の進捗状況や、枚方市総合交通計画協議会の開催状況、 枚方市バリアフリー推進会議の資料等をホームページに掲載し、周知を行いました。 また、御殿山駅周辺における安全・安心な交通環境の実現に向けた取り組みを進める ため、地域と協働・連携しながら、「御殿山駅周辺の交通安全対策に関するワークショ ップ」を開催し、その内容をホームページに掲載しました。

実績

全国交通安全運動 (春・秋) やその他啓発運動について、ホームページや広報へ掲載し、周知を図りました。

道路河川に関する問い合わせ先一覧をホームページに掲載し、市民の利便性向上に努めました。

取り組みに対する達成状況



◆市民参加のイベント(山桜コンサート、緑化フェスティバル、菊花展、交通安全教室など)は、市民に参加を呼びかけるため、多数の機関にチラシの配布やポスター掲示などの協力を求めるとともに、フェイスブック、ツイッター、プレスリリースなどの情報発信に努めます。また、体験型のイベント(小菊・花しょうぶ等の講習会、里山講座、里山ウォーキング)を通じ、それぞれの取り組みや活動内容をより身近に感じてもらい、みどりや里山に関する意識の向上に努めます。

実績

市民参加のイベントについては、広報ひらかたのほか、フェイスブック、ツイッター、 プレスリリースによる情報発信を行うとともに、市内公共施設等にチラシやポスター の掲示を依頼しました。また、体験型のイベントを通じ、里山保全や緑化推進などの 意識の向上を図りました。

取り組みに対する達成状況

◆高齢者の交通安全知識の向上及び交通安全意識の高揚を図るため、広報啓発活動等を積極的に 実施します。

実績

高齢者を対象とした自転車交通安全教室を 2 か所で実施し、交通安全に対する意識の 向上を図りました。

取り組みに対する達成状況

◆東部公園では、第2期整備区域の完成を 祝して5月に記念式典を開催し、公園の 利用促進を図ります。



《東部公園 大型複合遊具》

実績

東部公園の第 2 期整備区域の完成記念式典については、悪天候により中止となりましたが、広報誌やホームページ等を活用し、利用促進を図りました。

取り組みに対する達成状況

 $[\ \ \ \ \]$

◆持続可能な交通を実現するため、市民や事業者とともに、公共交通の利用促進に向けた啓発に 努めます。

実績

市内転入者に対し、本市の地域情報と公共交通の情報を掲載した「ひらかた交通タウンマップ」の配布を行いました。また、NPO や公共交通事業者等とともに公共交通利用促進イベントを3回開催し、参加者に対し、広くPRを行いました。

取り組みに対する達成状況

◆土砂災害特別警戒区域に指定された区域内の建築物の移転や補強に対し国や大阪府と連携して支援を行う補助制度について、指定区域の周知と併せて情報発信に努めます。

実績

補助制度及び指定区域の周知を図るため、対象住宅へのポスティングや包括連携協定 を締結している企業の市内店舗へのリーフレット配架及び広報ひらかたや本市ホーム ページへの記事掲載を行いました。

取り組みに対する達成状況